萬葉和歌集 十

857
47

取扱注意
帙入

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』 請求記号 857-47

ガラス使用

857-47

萬葉集卷第十四　合二百三十首　注八首

東歌

上總國雜歌一首

下總國雜歌一首

常陸國雜歌二首

信濃國雜歌一首

東山道
遠江國相聞往來歌二首

駿河國相聞往來歌五首

帝國圖書館藏書
國立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

伊豆國相聞往來歌一首
相模國相聞往來歌十二首
武藏國相聞往來歌九首
上總國相聞往來歌二首
下總國相聞往來歌四首
常陸國相聞往來歌十首
信濃國相聞往來歌四首
東山道 上野國相聞往來歌二十二首
東山道 下野國相聞往來歌二首
東山道 陸奥國相聞往來歌三首
遠江國譬喻歌一首
駿河國譬喻歌一首
相模國譬喻歌三首
上野國譬喻歌三首
陸奥國譬喻歌一首
未勘國雜歌十七首

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

未勘國相聞往來歌百十二首

未勘國防人歌五首

未勘國譬喩歌五首

未勘國挽歌一首

凡東歌以五音同韵解爲要此卷字一音昂一字而五并兼用者矣又東国多濁音和名集亦然多磨郡注太婆郡菜郡針坂主訓佐久今俗阿布久米呼阿步久米多麻加波呼多伎加波類是也此集和字用各有理或不熟倫爲混雜非也近世和字都多遠此集并日本紀和名集此卷多用浊音字應官伊祢色作爲祢氏隨訛音別耳

古語拾遺

新勅雜色ヨミ人不知

神代紀云時保食神宜出死牛口眉上生蚕和名常陸國筑波郡

東歌

大凡東山東海兩道ノ哥ノ五音相通同韵相通ヲ以心得ル事要トス

奈都素妣（夏ツ麻ビ引）久宇奈加美我多能於伎都儲爾布（浮タノオキツ奥ニフ毋）

禰波等（將ハトバ）籾米牟佐（苗ムサ）欲布氣爾家里（夜フケニケリ）

右一首上總國歌

可豆思加乃麻萬能宇良未乎許具布禰能布（葛ツ飾カ郡ノ眞ニ麻ノ浦廻ヲ又浦間ヲニヨコ榜グフ舟フネノ）

奈妣等佐和久奈美多都良思母（和名之毛豆不佐）

右一首下總國歌

筑波禰乃爾比具波麻欲（新ニヒグハ桑ハヤ縊ハヤ子ノニヒ眉ヨ六ムキ）

安禮有ドキ（天子ヲ天又夫ヲ支）

伎（君）

美我義家思志安夜爾伎
或本歌曰多良知禰能又云安麻多伎保思
毋
筑波禰爾由伎可毋布良
思吉兒呂我爾努保佐流可毋
右二首常陸國歌
信濃奈流須我能安良能留伊奈乎可毋加奈
許惠伎氣婆登伎須爾家里
右一首信濃國歌
相聞
阿良多麻能伎倍乃波也
吉可都麻思自移乎佐伎
伎倍比等乃萬太良夫須麻爾和多佐波太伊
利奈麻之母我乎伊毛我
麻乃波良不自能之婆夜麻已能夕禮能等
右二首遠江國歌

伎由都利奈波阿波受可母安良牟
不盡能禰乃伊夜等保奈我伎夜麻治乎毛伊
母我理登倍婆氣爾餘婆受吉奴
可須美爲流布時能夜麻備和我伎奈婆伊
伎奴良久波多麻乃緒婆可里古布良久波布
自能多可禰乃奈流佐波能其登
或本哥曰麻可奈思美奴良久波思家良久

奈良久波伊豆能多可禰能奈流左波奈須

與

一本歌曰阿敞良久波多麻能乎思家也古
布良久波布自乃多多可禰爾布流由伎奈須
毛
駿河能宇美放思敞爾於布流波麻都豆夜伊
麻思乎多能美波播爾多我比奴
爾多我比奴

右五首駿河國歌

伊豆乃宇美爾多都思良奈美能安里都追毛

都藝奈牟毛能乎美太禮志米梅揚

或本歌曰之良久毛能多延都追母都我牟

等母倍也美太禮曽米家武

右一首伊豆國歌

安思我良能乎氐毛許乃母爾佐須和奈乃可

奈流麻之豆美許呂安禮比毛等久

右五首駿河國歌

伊豆乃宇美爾多都思良奈美能安里都追毛

都藝奈牟毛能乎美太禮志米梅揚

或本歌曰之良久毛能多延都追母都我牟

等母倍也美太禮曽米家武

右一首伊豆國歌

安思我良能乎氏毛許乃母爾佐須和奈乃可

奈流麻之豆美許呂安禮比毛等久

相模禰乃乎爾美禰見所久思和須禮久流伊毛

我名欲妣氐吾乎禰之奈久奈

或本歌曰武藏禰能乎爾美禰見可久思和須

禮遊久伎美我名可氣氐安乎禰思奈久流

和我世古乎夜麻登敞夜利氐麻都之太須安

思我良夜麻乃須疑乃木能未可

安思我良能波姑禰乃夜麻爾安波麻吉氐實

登波奈禮留乎阿波奈久毛安夜思

和名相模国鎌倉郡

伊波久麻 相模風土記云鎌倉郡見越崎有速波山船名国人名号伊曽布刺謂振石也 仁徳紀播磨国造祖速待歌云弥笛始・報破利摩波挿磨智以播磨卿翰伽之古俣芽望阿例挿始儺破 神代巻大海之段本由須理之波之 神武巻綱君之摧情者不持 イツフリ 土左日記十八日猶同しホニアリワミアラエハ舟ヲ出。舟ハ女ナテイノ イツフリノヨスルイソヲハ左ノ方ニ見ツツ行ク。ソノ間ニ海ノ中ニ 男ハ心ヲ物ニテコチタナヒキ心ヲカケテ行ク。又クラテメコンカルラメ

可麻久良乃美胡之能仁 ハフクズノヒカベヨリコ

或本歌末句云波布久受能比可利與利已

子 ヒコスナホミナタホナホニ

禰思多奈保那保爾 カニクラノ(仁徳紀ニ見コ越シノ)サキノイハロエノキ

可麻久良乃美胡之能佐吉能伊波久麻乃伎 ハモタミ

アヒくしクワツロ心ハ紘ハモメレ

伊波母多自 石ラクズス〳〵石ノクズスハ恐多キ心

麻可奈思美佐禰爾和波由久可麻久良能美 ユクカマクラノミ

ナノサガハニホミ(満ツ)ナムカ

奈能瀬河泊余思保美都奈武賀 (八雲ニ相模ノヨシカ思忌嶋くノ多ノ云ヒ)

母毛豆思麻安之我良乎夫禰安流吉於保美 (百多久津嶋ニ寄ル)

目許曽可流良来已許呂波毛倍杼 (相模国風土記ニ足柄山ト松木ノ木ヲトリテ舟ニ作ルニ足ノ如シテソノ上ニ舟ヲトリコシテヲ山ト行クリクタテ合ヘアシカラ山ニ舟木ヲ切ヨメヘモ此

堤中納言物語云ヨシテレ言ニテイツコニコモリ待マシトフジノダケトアアケテ入ヌレハ

足柄ハ官ノ多ク生ル処ノ名ニ真集云

此坂ニテ言ニ出スコ因縁アルベシ

アシガリノトヒノカハフチニイヅルユノヨ

阿之我利能刀比能可布知爾伊豆流湯能余 (俗ニ宮根ノ湯トモ)

爾母多欲良爾故呂何伊波奈久爾 (和州ニ十二月十六日ニ出ル萩ノ異名ヤ三笠ノ郡ニテ不開草ヘトモ云)

阿之我利乃麻萬能古須菅氣乃須我麻久良安

安思我里乃波故禰能呂乃爾古具佐能波

奈都豆麻奈禮ヤヒモ

是加麻可左武許呂勢多麻久良 (根ノキ実ノキヲ云)

安思我良乃美佐可加思古美久毛利欲能阿

我志多婆倍乎許知豆流可毛

或本歌末句云波布久受能比可利與利已
（宮本水戸本波ニ作ル初誤歟伊和婆ニテ東俗ノ語ナ）

禰思多奈保那保爾
（直 直 仁徳紀ニ見ユ越ノサキノ石ヲクズシ石コクズシハ恐多ケレド）

可麻久良乃美胡之能佐吉能伊波久敝乃伎
（イハロエノキ）

美我久由倍伎已許呂波母多自
（アサノヒクウシロヘル心ハ我ハモタメレ）

麻可奈思美佐禰爾和波由久可麻久良能美
（ナガカレク思テ子ニ行ネ 寝ノ音ニ唔ハ）

奈能瀬河泊余思保美都奈武賀
（ヨセハヨリノ心 足柄山ヨリ下ル 満ツ）

母毛豆思麻安之我良乎夫禰安流吉於保美
（八雲ニ相模ノヨセハヨリ尼呂ニ鳴ク ノ多ク云アルキオホミ）

麻可奈思美佐禰爾和波由久可麻久良能美
（ナガカレク思テ子ニ行ネ 寝ノ音ニ唔ハ）

奈能瀬河泊余思保美都奈武賀
（ヨセハヨリノ心 足柄山ヨリ下ル 満ツ）

母毛豆思麻安之我良乎夫禰安流吉於保美
（八雲ニ相模ノヨセハヨリ尼呂ニ鳴ク ノ多ク云アルキオホミ）

美我久由倍伎已許呂波母多自
（アサノヒクウシロヘル心ハ我ハモタメレ）

可麻久良乃美胡之能佐吉能伊波久敝乃伎
（イハロエノキ 石ヲクズシ石コクズシハ恐多ケレド）

禰思多奈保那保爾
（直 直 仁徳紀ニ見ユ越ノサキノ）

カ ニクラノ

和名相模国鎌倉郡

阿之我利能刀比能可布知爾伊豆流湯能余
（俗ニ箕根ノ湯トヲ）

奈都豆麻奈禮豆麻安思我里乃波故禰能禰呂乃爾古具佐能波
（妻 官本ニ ナレトヒモトカ）

安思我良乃美佐可加思古美久毛利欲能阿
（真サカ 加ノ下ヲ略シテ書ケリ 見ユ 昴ノ夜ノ）

我志多婆倍乎許知弖都流可毛
（延 言 出）

アシガリノトヒノカフチニイツルユノヨ
（土肥ノ河内ニ湧ル湯ノ世）

阿之我利能刀比能可布知爾伊豆流湯能余
（俗ニ箕根ノ湯トヲ）

奈都豆麻奈禮豆麻安思我里乃波故禰能禰呂乃爾古具佐能波
（妻 官本ニ ナレトヒモトカ）

安思我良乃美佐可加思古美久毛利欲能阿
（真サカ 加ノ下ヲ略シテ書ケリ 見ユ 昴ノ夜ノ）

我志多婆倍乎許知弖都流可毛
（延 言 出）

アシガリノトヒノカフチニイツルユノヨ
（土肥ノ河内ニ湧ル湯ノ世）

足柄ノ下ニ出ツ湯ノ意ナルベシ

足柄ノ下ニ出ツ湯ノ意ナルベシ

堀中ノ言物語ニヨシチレ言ニ云イツコニコモリ待マシトフジノダケアアナトハサヲヌハカトムドヒノミヤキトノタエミニコトニ云ヘ

足柄ノ官ノ多クノ生ヒ出ル処ナレバ真菅ト云

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

サガミヂノ（相模道ノ）ヨロ（綾。綾郡）ギノハマベ（ノ濱邊）ノ
相模治乃余呂伎能波麻乃麻奈胡奈須兒良
カナシケクオモハル（カナシケクモオモハルカ）、カ
久可奈之久於毛波流留可毛

右十二首相模國歌（和名伊加美）

（今タバハトヨム）タガハニサラステヅクリサラニナ（布ク麻手ムクノ葉ニ夏ノ手引ノ糸ニメ作ル布ナリ去）
多麻河泊爾左良須弖豆久利佐良良爾奈

武藏野乃乎具奇我吉藝志多知和可禮伊爾

（古大寺所寺ヨリ出キノ鐵多ケレバイヒナラハシ鐵トモ
コヨロキノ音ノ轉セル）
和名相模國鎌綾（ヨロ）郡

（拾芥抄ニハ人子知詞花和泉武ア竹ノ葉三殿乙カクニトリヤヌヘキ心地コソセナ）

（ウスカタヤキハ日本紀ニ亀ノ甲ヲ灼キ兆ヲ占フ事ヲ云ヘリ述ハ

サガミチノ口 鮮 ギ郡ノハ ス
相模治乃余呂伎能波麻乃麻奈胡奈須兒良
ハヂカナシクオモハル
久可奈之久於毛波流留可毛

右十二首相模國歌 和名伝加ミ

今タバコト云ガハニサラステ
玉麻河泊爾左良須兒良豆久利佐良左良爾奈
ニゾコノコノコロ
仁曽許能兒乃巳許太可奈之伎
ムサシノニウラベカタヤキ
武藏野爾宇良敝可多也伎麻左兒爾毛乃良
ヌキミガナウラニデ
奴伎美我名宇良敝低爾家里
ムサシノヲクキガキケ
武藏野乃乎具奇我吉藝志多知和可禮伊爾

ムサシノヨロ ニ
武藏野乃久佐波母呂武吉可毛
ガニニヨリ
我麻爾未爾吾者余利思乎

ムサシノクサハモロムキ
武藏野乃久佐波母呂武吉可毛
ガニニヨリ
我麻爾未爾吾者余利思乎

ムサシノノクサハモロムキ
武藏野乃久佐波母呂武吉可毛
ガニニヨリ
我麻爾未爾吾者余利思乎

ムサシノヲクキガキケ
武藏野乃宇家良我波奈乃伊呂爾低受安良
ムサシノヲクキガキケ
武藏野乃宇家良我波奈乃伊呂爾低受安良
ムサシノヲクキガキケ
武藏野乃宇家良我波奈乃伊呂爾低受安良

サガミヂ(眞)ノヨロ(綾)ギノハマ
相模治乃余呂伎能波麻
カナシクオモハル
乃可奈之久於毛波流
ワヌ(和名抄加ミ)
波(河野)
右十二首相模國歌

(今タバコト云)タ
多麻河泊爾左良須(布ヲ麻ヲクストヨメル心ニ夏ソヲ手引ノ糸ニメ作ル布ナレバヲクリ去)
ニヅ(東ニ重シ)コノコロノ
仁曽許能許呂乃
カナシケ
可奈之気
ソコベヘタ
兒(ソコベヘ)太可
ヤキ(真ニサデニモノヌラベ)
夜伎(真)
ムサシノニウラベカタヤキ
武蔵野爾宇良敝可多夜伎
ナヌ(ノ)ヲ
乃乎(ノ)
ヌキミガ
奴伎美我
ムサシノノ
武蔵野乃
レイ(徃)ニ
禮(徃)爾

六(布)白川ニサ文布ニモアラクニナリ敷恋ノコニフ悲シキ
袖中云此歌ノ下句六帖ニハ昔ノ今ニ恋シキヤナリ
兒玉卿ト云処ヨリ流ル川ヲ玉川トハ云ベシ

ヨロ(綾)ギノハマ
余呂伎能波麻
カナシクオモハル
可奈之久於毛波流
ワヌ(和名抄加ミ)
波(河野)
右十二首相模國歌

(今タバコト云)タ
多麻河泊爾左良須(布ヲ麻ヲクストヨメル心ニ夏ソヲ手引ノ糸ニメ作ル布ナレバヲクリ去)
ニヅ(東ニ重シ)コノコロノ
仁曽許能許呂乃
カナシケ
可奈之気
ソコベヘタ
兒(ソコベヘ)太可
ヤキ(真ニサデニモノヌラベ)
夜伎(真)
ムサシノニウラベカタヤキ
武蔵野爾宇良敝可多夜伎
ナヌ(ノ)ヲ
乃乎(ノ)
ヌキミガ
奴伎美我
ムサシノノ
武蔵野乃
レイ(徃)ニ
禮(徃)爾

伊利麻治能於保屋我波良能伊波爲都良ノ（イハ井ツラ）ニ千路ノ戸ホヤガヘ（郡也入リ圓）
可婆奴流奴流和爾奈多要曽禰（若ノミツアトヲモ日蔭トヲ物ノ長ク心ヘ井ツアハミツアトヲモ同心岩井ツクアテヲ名ミハヘルカツア）
和我世故乎安将可母伊波武牟射志野乃宇
家良我波奈乃登吉奈伎母能乎
佐吉多萬能津爾乎流布禰乃可是乎伊多美
都奈波多由登毛許登奈多延曽禰
奈都蘇妣久宇奈比乎之氏等夫登利乃伊
多良武等曽與阿我之多波倍思

右九首武藏國歌

宇麻具多能禰呂乃佐左葉能都由思母能奴
禮氏和伎奈婆汝者故布婆曽母
宇麻具多能禰呂爲可久太爾毛久
爾乃登保可婆奈我目保里勢牟

右二首上總國歌

可都思加能麻末能手兒奈乎麻許登可聞和
禮爾余須等布麻末乃氏胡奈乎

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

カツシカノマヽノテコナ
可豆思賀能麻萬能手兒
イヒツベシ
奈家安里之可婆麻
末乃於須比爾奈義毛登
ニホドリノ
杼利乃
加和世乎爾倍須登毛曽
能可奈之伎乎刀爾多乎
オ
安氐米也母
コヽモ
安能於登毛受由可牟古馬母我可都思加乃
ノツギハヤヽカ
麻末乃都藝波思夜麻受可欲波牟

右四首下總國歌

ツクハ子ノ
筑波禰乃
ミヲカナキ
和多里南牟安布登波奈思
ツクハ子ニソヽ
筑波禰爾曽我比爾美由流安之乃保夜麻安志
ツクハ子ニカナクワ
筑波禰爾可奈久和之能禰乃未乎可奈岐
ワタリナムアフトハナシニ
和多里南牟安布登波奈思
ツクハ子ニソヽ
筑波禰爾曽我比爾美由流安之乃保夜麻安志
ツクハ子ノイハモトヾ
筑波禰乃伊波毛等杼呂爾於都流美豆代爾

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

可豆思賀能麻萬能手兒奈家安里之可婆麻
末乃於須比爾奈美毛登杼呂爾
爾保杼里能可豆思加和世乎爾倍須登毛曽
能可奈之伎乎刀爾多氏米也母
安能於登世受由可牟古馬母我可都思加乃
麻末乃都藝波思夜麻受可欲波牟

右四首下總國歌

筑波禰乃 可奈之伎兒呂爾 古非和多礼婆 可奈之家毛

筑波禰乃 伊夜彼餘伎 可奈之伎兒呂乎 美奴比日波奈之

筑波禰乃 伊夜彼餘伎 可奈之伎兒呂乎 美奴日麻奈久尓

筑波禰乃 伊夜彼餘伎 可奈之伎兒呂乎 美奴比麻奈久尓

筑波禰乃 伊夜彼餘伎 可奈之伎兒呂乎 美奴日

毛多由良爾和家於毛波奈久爾
筑波禰乃乎氐毛許能母爾毛利敝須恵波播
巳毛禮杼母多麻曽阿比爾家留
左其呂毛能乎豆久波禰呂爾都久多思安比太欲波佐
乎豆久波乃禰呂爾都久多思安比太奈利努乎萬多禰天武可聞
乎都久波乃之氣吉許能麻欲多都登利能目

由可汝乎見牟左禰射良奈久爾
比多郡奈流奈左可能宇美乃多麻毛許曽比
氣波多延須禮阿杼可多延世武

右十首常陸國歌

比等未奈乃許等波多由登毛波須恵波播
思井乃手兒我許等登奈多延曽禰
信濃道者伊麻能波里美知可里婆禰爾安思
布麻之牟奈久都波氣和我世

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

和名信濃國統摩豆加乃郡阿有

二十ノ十九チノ施摩郡カハノサ細ザレ石ニモキミ
ニフ階ミテ者ハタヘトヒロ吾ハム奏ノ奴ス哥ノ婆七ノ廿三十五ノ十八ノ下十三
之布美氏婆多麻等比呂波牟
ナカニナニウ浮キヲ乃ル乃フチ子ノコギデナバアア逢フ
中麻奈爾宇伎乎流布禰能許藝氏奈婆安布
コ支トカタニケフニ乙アラズハ
許等可多思家布爾思安良受波

右四首信濃國歌

ニノグレニウ雄ス上水ノ日心ニ
比能具禮爾宇須比乃
ナノガソ神デモ
奈能我素低母佐夜爾爾布良思都
アガコヒハマサカモ
安我古非波麻正左香毛可悲奈思久佐麻久良多

コノイリノノキ久乎モ
胡能伊利野乃於父母可奈思母
カミツケノアソノ真ノ麻ノ
可美都氣努安蘇能麻素武良可伎武太伎奴
レドアカヌヲ何ドカ我セシカ
禮杼安加奴乎安杼加宇
カミツケノヲドノ緑野郡ノ下ノ有ト通リガカハヂニモ
可美都氣乃乎度能多杼里我可波治爾毛兒
ラハアナニハセトリモ三逢ヒトリ
良波安波奈毛比等理能未思氏
カミツケノヲトリガア
或本歌曰可美都氣乃乎野乃多杼里我安
ハギニモセ丈ナハアナモ今ミルヒトナシ
波治爾母世奈波安波奈母美流比登奈思
ニ
爾

女ノ哥ノ返哥ノ様ニ

多胡ノ郡ノ名又同国片岡郡ニ多胡ノ名有
依旨本紀卅六ノ明紀ニ和銅三年三月置多胡郡

下野有阿蘇郡
抱ノ下ニ欠ケテ歟明紀

小野
車渠郡小野ノ方
群馬郡小野ノ方
緑野郡小野ノ方

新撰姓氏録左京諸蕃ノ条ニ八ツヒテ多胡ノ入野ニ因ル由也

和名上野国碓氷
字須賀郡

景行紀云則自甲斐武蔵上野而遣于碓氷坂時日本武尊毎有歎辱橘姫之情故登碓日嶺而東南望之三嘆曰吾嬬者耶

カミツケノ　サノノクタチヲリハ　我ハ待ツ
可美都氣野左野乃九久多知乎里波夜志安
レハヘタム　エ助コ　此ヲクヲトルクヨリヨミ来リ天智紀ニモ
禮波麻多牟恵許登受登母
カミツケノ　真ノ間ヲアケテ窓ニアケルヲイフ　今ハ窓ヲ戸ト云
可美都氣努麻具波思麻度爾安佐日左指麻
ミツケノ　潮目ニ高ハマヨリ人モアリモトミニハテリカヽヤキテアカルキヲイフ　一紡
伎良波之母奈安利都追見禮婆
ニ新田郡　タヤ下子ニ　ツカ付
爾比多夜麻禰爾波都可奈那和爾余曽利波
ニルコラ　ニ助アヤニ　ナ菜
之奈流兒良師安夜爾可奈思母
イカホロニアヲモ　ドト通　マト通　ハフ通　イ去　ザ来　子今ニ
伊香保呂爾安麻久母伊都藝可奴麻豆久比
等登於多波布伊射禰志米刀羅
ロト同助

イカホロノソハ　傍ニ　榛ハラ　子狠モコロニ　奥
伊香保呂能蘇比乃波里波良禰毛已呂爾於
クヲナ莫カ子ソ下　ニ助ヨ能カイ通ハ　マサカレヨリハヽマサカサレアクルヲ処ヲ云
久乎奈加禰曽麻左可思余加婆
タコノ子ニヨ寄セヅ編ナ　テヨスレドモア
多胡能禰爾與西都奈波延倍氏與須禮騰毛阿
ニ来クヤ　ニヒントヲ忘レ忙ハシクソウクレキヽ又ヒツ底ヲヨコチ下ニ隈キ越ヒクマヨリコトヨメリ
爾久夜斯豆之曽能可妍ホ皮吉ヲ
カミツケノクロホノ　子抱宮ニ　ズバガタカ　葛
賀美都家野久路保乃禰呂乃久受葉我多可
ナニキケト曰コ　ラニ　イヤヤスノサニ　カ菅縁ク来
奈師家兒良爾伊夜射可里久母
トヲガハノカハセモ　ミラズタバワタリナ浪　カ菅縁ク来
乃禰河泊乃可波世毛思良受多多和多里奈
利根　ミニカモ　アヘ逢フ　ハトヨム　ス成　ア所ヘルキ逢ミニカモ　親ノ子ノ人目ヲ恐ヲ云
義爾安布能須安敝流伎義可母
君ミカモ

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

イカホロノ　サカノ井デニタツ　ヲトメラカ　ソノ
伊香保呂能　夜可乃井提爾　多都乎登賣良賀　曾乃
ヲトメラ（ヲトメ子ラ）
乎登賣（乎登賣）

伊香保呂能夜可乃井提爾多都乎登賣良賀曾乃

和名上野国群馬郡井出
天武紀十一年殿内有二大虹一
遊仙窟云梅梁桂棟疑二飲涸之長虹一

ヲトメラカ　ソノ　ヲトメ子ラ　ソノ　ヲトメ子ラ
乎登賣良賀　曾乃　乎登賣良賀　曾乃　乎登賣良賀

和名上野国群馬郡井出
天平勝寶二年歳次庚寅春二月廿三日
遊仙窟云梅梁桂棟疑飲酒之長虹

伊香保呂能夜左可能禁提爾多都起
イカホロノヤサカノイデニタツ

良波路萬代母佐禰乎佐禰宇良
ハロマデモサヌラムヨヲサヌラムヒロ

可美都氣努伊可保乃奴麻爾
カミツケノイカホノヌマニ

久古非牟等夜多禰物得米
クコヒムトヤタネモエメ

可美都氣努可保夜我奴麻能
カミツケノカホヤガヌマノ

可波奴禮都追安乎奈多要魯
カバヌレツヅアヲナタエソ

可美都氣奴伊奈良能奴麻能
カミツケヌイナラノヌマノ

曾爾見之欲波伊麻許曾麻左
ソニミシヨハイマコソマサ

禮柿本朝臣人麿歌集出也
レカキノモトノアソミヒトマロカシフ

和名上野国那波郡
鞘田佐世

女奇人夫山名卫
テイヌルヲミヤリテヨメリ

此寺二物語アリ統
寺林良材三入
後撰東路ノサハ
毋橋カケテヒニ
詞花集
サく舟ハてキスハシ
ナてアリ

拾遺雜恋カミノクニ
す侍ル朝ニ宣耀殿
女御ノ許ニカクし
天暦御製
君ヲミ思ヒやりつゝ
神ヨりて心ノ空ニ
なりし雪カナ

カミツケノサノダノ苗ヘノ
可美都氣努佐野田能奈倍能
横代ニスルハノ（淀ミ如ク思フノメヲヤメラ偽シ今ハカセイ）
登波佐太米都伊麻波伊可爾
イカホニカルセムト呼カヨナガ（長クシテ愚ト）
伊加保世欲奈可中次下放
（ソストノ為ニ）
曾之都等和須禮西奈布母
カニツケノサノ（僻ノ遠ニテ）
可美都氣努佐野乃布奈波之
ヤハクノ（流寓本ドワ五）
也波左久禮騰和波左可禮賀倍
イカホヲニカ當ミナリソ嫌子カ
伊香保禰爾可未奈邪里曾禰和
エハナケト通モロニヨリ
恵波奈家杼母兒良爾與里氏曾
ヒトリ寝ルヨシヲ

（雜思ヘ只語助）

女奇人夫山名卫
テイヌルヲミヤリテヨメリ

和名上野国那波郡
鞘田佐世

此寺二物語アリ統
寺林良材三入
後撰東路ノサハ
毋橋カケテヒニ
詞花集
サく舟ハてキスハシ
ナてアリ

拾遺雜恋カミノクニ
す侍ル朝ニ宣耀殿
女御ノ許ニカクし
天暦御製
君ヲミ思ヒやりつゝ
神ヨりて心ノ空ニ
なりし雪カナ

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

伊香保可是布久日布加奴（イカホカゼフクヒアリヌ）
安我古非能未思等伎奈可（アガコヒノミシトキナカ）
可美都氣努伊可抱乃禰呂（カミツケノイカホヒキノネロ）
吉須宜可提奴伊毛賀伊敞乃（キスギガテヌイモガイヘノ）
志母都家努安素乃河泊良（シモツケノアソノカハラ）
之母都家野美可母乃夜麻（シモツケノミカモノヤマ）
具波思兒呂波多賀家可母（グハシコロハタカケカモ）
伎奴與奈我已許呂能（キヌヨナガコヒコロノ）
良由登伎奴與奈我已許呂能禮（ラユトキヌヨナガコヒコロノレ）

和名加三豆介乃

右二十二首上野國歌

和名之毛豆介乃

右二首下野國歌

安比豆禰能久爾乎佐禾抱（アヒヅネノクニヲサキモ）
利乎登女乃由比思比毛等（リヲトメノユヒシヒモト）
安太多良乃禰爾布須思之（アダタラノネニフスシ）
禮波伊多良牟禰度奈佐利（レハイタラムネドナサリ）

延喜式下野駅馬三疋 十足 傳馬安蘇五疋

新勅神祇稽仲遠 今八神コヤシメ トヨリノ石ヲムトモ イカハヘヲリ

源氏葵ノモノ 足ヲソロヘテマカテヨ 新千 蓮生法師 石ヲマスアソノ川原 ニ行クニテニヨテ サキニ今良ヤヲムス

古今仮名序行天自至 段阿伽士怒波良 許斯那豆乎 萩良波曲奴受 阿斯用由久那

鹿ハ昼ハ深山ニコモリ 夜ハ出ル物ト一処ニ 古歌ニトイヘリ

良由登伎奴與奈我已許呂能（ラユトキヌヨナガコヒコロノ）
禮（レ）

和名之毛豆介乃

右二首下野國歌

安比豆禰能久爾乎佐禾抱（アヒヅネノクニヲサキモ）
利乎登女乃由比思比毛等（リヲトメノユヒシヒモト）
安太多良乃禰爾布須思之（アダタラノネニフスシ）
禮波伊多良牟禰度奈佐利（レハイタラムネドナサリ）

會津山ヘ 嶺子ノクニヲ 幸ト 遠ク 水把牟ミ 逢ハナハバ 徳 女ノ私身ヲオス 斯ノ名ヤ カト 女ノ衣ヲ 縫ヒ 又縫ヲ 織女ヲ

付紙曰權現坐 像女父保山ヘ ラム 子 トコロシテカ テ去ズ サンモトノ処ニアレト ソノ 子 至 避リ 寝所 奈 嫁

防人ノ妻ミアルベシ男ノ心ヲ恨テヨメリ

C

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47

ガラス使用

和名遠江國引佐伊奈郡

右三首羈旅歌

和名三知乃於久

右三首陸奥國歌

譬喩歌

等保都安布美伊奈佐保曽江乃水乎都久思
トホツアフミ　イナサ　ホソエノミヲツクシ

安禮乎多能米氏安佐麻之物能乎
アレヲタノメテアサマシモノヲ

右一首遠江國歌

和名土保太不三

斯太能宇良乎阿佐許求布禰波與志奈之爾
シダノウラヲアサコグフネハヨシナシニ

許求良米可毋與祭志許佐流良米
コグラメカモヨナゼコサルラメ

右一首駿河國歌

和名須流我

阿之我里乃安伎奈乃夜麻爾比古布禰乃斯
アシガリノアキナノヤマニヒカフネノシ

利比可志毋與許已波故賀多爾
リヒカシモヨコバコガタニ

阿之賀利乃和乎可雞夜麻爾可頭乃木能和
アシガリノワヲカケヤマニカヅノキノワ

乎可豆佐禰毋可豆佐可受等毋
ヲカヅサネモカヅサカズトモ

多伎木許流可麻久良夜麻能許太流木乎麻
タキゴルカマクラヤマノコダルギヲマ

都等奈我伊波婆古非都追夜安良牟
ツトナガイハバコヒツヤアラム

右三首相模國歌

可美都家野安蘇夜麻都豆良野乎比呂美波
カミツケノアソヤマツヅラノヲヒロミハ

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47

ガラス使用

比爾思物能乎安是加多延世武
イカホロノソヒノハリ傍ハラワガキヌニ衣
伊可保呂乃蘇比乃波里波良和我吉奴爾都
キヨラコモ女阿曰タ訪ヘトオ思モヘバ
伎與良之母與多敝登於毛敝婆
レラトホフヲトヲ山タヤ山ノモ守ルヤウニ
志良登保布乎爾比多夜麻乃毛流夜麻能宇
ラガレ世為十莫ハ乗ニ
良賀禮勢那奈登許波爾毛我母
右三首上野國歌

ミチノクノアタラマユミ
美知乃久能安太多良末由美
ソノユミハズヲバ弦ハヅレ畳ヘ弟ノ文ニメトフ
サソト通
ツラハリ
ツルメ来リナバ弦ラハジメバ又ハ
ツ後又ヲヌモツベキヤウ
ラ
ナバ
ツ弦ラ
キヤ
ツ
ハ
ツ
ラ
ハ
ツ
ラ
ハ
ツ
ラ

余和八能兒之事五ヨチコトノヌナ六ノ等我四千廻イクレモヨキ方ヘ

拾遺四 人先 ヨメラリテ タク イツイ

知余乎曽母呉流伊低兒 宜阿仙余知作
チヨヲゾモ ナレモイデコ
一云麻之毛安禮母 メレモアレモ
麻等保久能久毛爲爾見 メドホクノクモヰニミ
由流伊毛我敝爾伊 ユルイモガヘニイ
ツカイタラム アユメ ガコト

安豆麻治乃手兒乃欲婢佐可古要 安豆麻道乃手兒乃欲婢佐可古要 安比奴 柿本人丸集中
伊奈婆安比奴礼婆古非ム 伊奈婆安礼婆古非ム 伊奈婆能知波安比奴礼婆古非ム
右駿河国从土記云廬原郡不知名ノ山ヨリ越ユル神ノ道サマタル神有テ
ヘキリテカヨハズ件ノ神アル間ヲトヒテカヨフ故ニ来ルニカタシ女神ハ男神ヲ待ニ待得ル
ーナシ ハ男神ノ名ヲ心ヲテカヨリテヨヲ名ヅケテヨノ吹返トスト云ニ云ハ東俗ノコトバニ女ヲテヲト云ヒヲノ伸ベ上ニ有
彼男神ノ考ヘトイヒリ女神考ニ云 岩木山ヲバ越キマセイホカヒノコスミノ濱ニ我立ツメ
赤原ノ崎ヘコヌミノ云ハ男神ノコヌヨリイヘトヲ 見続万林良材 此ヲ以テ集ニ入レタリイホカヒハ

由賣久路古麻 ツヾヲノテゴノヨ 喚ビ
安豆麻治乃手兒乃欲妣左賀古要我禰氐夜 ニカ子ム将ドリハ サ坂カコエカ子テヤ山 寢モ 不得 五官
麻爾可禰牟毛夜杼里波奈之 ナシ無

宇良毛奈久 ウラモナクワガユク 道
宇良毛奈久久和我由久美知爾安乎夜宜乃波 東 先 行 青 楊キノハ 張
里氐多氐禮婆物能毛比豆都母 リテタレバモノモヒヅツモ 五官本 阿野本
伎波都久乃乎加能久君美良和禮都賣杼故 キハツクノヲカノクミラワレツメドコ 長流ハ常陸国ノ 雖 摘 蘿ニ物サシモ
爾毛乃多奈布西奈等都麻佐禰 ニモノタ助字ナブ 倒給 セナト共ニマムトツ 北月 能 ヤ
美奈刀能也安之我奈可那流多麻古須氣可 ミナトヤアシガナカナルタマコスゲカ 菩 中 河 刈
志等比登其等加多里與良斯毛 ヅ津ノサ細ラヲギア 荻
伊毛奈呂我都可布河泊豆乃佐左良乎疑安 イモナ古ハ助詞ガツカフニ三ノ例ヘトカリガハツノサラヲオモトヒトゴトカタリョスルモ也
利已和我西古等許乃敝太思爾 リ和ワガセコトコノ 席 陽タ
ヒトゴトカタリヨシ 夫木廿五 神祇伯顕仲 住吉歌合判歌 訂正案ヒミマガハマ 坂ハヨレトヅミ ニル井ノ庫ヘ

本経援神契云黄河有水之伯七應天河又山海経朝陽之谷神曰天吳是爲水伯爲其獣也十八尾人首人面八足 荻モ女モ類ナバソ如ク後ノ史姉トカリヨシハ也

元神紀ニヒルツミニ ヒルツミニ

余知人能兒津乃国之
宜阿仙余知作
一云麻之毛安禮母
麻等保久能久毛爲爾見
都可伊多良武安由賣安
柿本朝臣人麿歌集曰
由賣久路古麻
安豆麻治乃手兒乃欲妣左
麻爾可補牟毛夜杼里波
伎波都久乃乎加能久君美
爾毛
爾毛乃多奈布西奈等都麻佐禰
美奈刀能也安之我奈可
利巳和我西古等許乃敞太思爾
伊毛奈呂我都可布河泊豆乃佐左良乎疑安
志等比登其等加多里與良斯毛

宇良毛奈久和我由久美知爾安乎夜宣乃波
里氐多氐禮婆物能毛比豆都母
伎波都久乃乎加能久君美
良和禮都賣杼故
爾毛乃多奈布西奈等都麻佐禰
美奈刀能也安之我奈可
利巳和我西古等許乃敞太思爾
伊毛奈呂我都可布河泊豆乃佐左良乎疑安
志等比登其等加多里與良斯毛

クサカゲノ　一ツ(カ過)彼ノ(ノ野)ニ　汁(ユ將)カ行ム　ト(ハコ渡ル瀬)ミチ(路治)
久佐可氣乃　安努努奈由可武等　波里之美知
若岡野(若岡野威ノ意カ)　ハ(ヲ宮阿ノ意)　ユネカ行ズテ　アラ(荒)
阿努努波由加受　氐阿良久佐太知奴
草　ヲ長流云峯中ノ峯ヲノ　ヲ(渕ノ)　ヒ(渕ノ)
チヌ　ヲ(ノ)　ヲ(ノ)　ガ領　モ(二流谷ノ柄ノ上ニ尺ヲ入ル近トイルニヤ)
波奈知良布　已能牟可都乎
(ハナチ(花散)ラフ　相)　(コノムカツヲ尚未勘東国枕詞ハ他ニテ其中ニコガノワタリハヤトミノワタリ似ヨシ云下絞イカバ)
自爾都久　佐(宮本水ヲ本文之)麻提伎　美我与母賀母
枕　ヨリトシ心ニ下同　ア(海)
乎乃乎乃　乎那能乎能比
(ヲ)　(ヲ)　(ヲ)　(ヲ)
思路多倍乃　許呂母能素伎
(白タヘノコロモノソデ)
麻許伎久見由奈美多都
(曹)　(敕)　(ユナミ)　(タツ)
乎久佐乎等乎　具佐受家乎
(ヲ)　(ヲ)　(草刈ヲ刈ル男)　(菅笠)　(助)
斯乎布禰乃那
(ヲ)　(舟)　(ノナ)
良敝氐美禮婆乎　具佐可
(潮ヨク舟ヲ　ユギツ、ヨセテナラベテ　子ノ)　(ホ)　(抱)　(官)
利馬利
(助テ刈男ヨリハ初ヨリ思ヒ立テ刈男ガヨク刈リトシ心ヘ)

サナツラノヲカニ　アハ(栗)
左奈都良能乎可　尓安波麻
(キ蒋)　(カナヒノ思フ夫ヘ)　(キガ)　(コ駒)
伎可奈之　伎我古
(モ)　(ハ)
(ダトモスクナクトルラモ)　(ヲ)　(刈ソトモ刈モハ心ト)
麻波多具等毛　和波素登毛
(キモ)　(ロキノヲバナヤキ)
久毛思路伎野乎婆奈夜吉曽布流
(ヒ)　(クサ)　(ヒリオ生ヒバオ生フルカニ)
比久佐麻自利於非波於布流我爾
(キソフルクサニ　古)
可是乃等能登抱吉和伎奴多
(キヌヤダノヒニヨセメルベケリ　今モ云)　(キセ着レキヌタ衣)　(トホキワギ久)　(トノ音)　(モガ)　(秋クダリ袖クダリト今モ云)
母登乃久太利麻欲比伎爾家利
(ハニタツ(裁)アサ(麻)デ子コハブ(ス衾)ニツ)
爾波多都安佐提古夫須麻
(ヨヒ(通)ダニツ)　(ヒ)　(ヒ)　(ヒ)
余比太爾都
(ヒ)　(ヒ)　(ヒ)
麻余之許西爾安佐提古
(ヒ)　(ヒ)　(ヒ)　(ヒ)

アル　十八若阿野殿ナ　ミル住人乎
倭姫世記云次阿野嶽造桓武天皇大倭忍国名何阿野国又葛篠阿野国申遠神田並神戸
洲公隔凡土抱必志里トスヒアリ其ノ峯ノ洲ニツク近ト祝ヒル心ヘ
和求　君が代ハシトモレラバタノミヲ駒チワタス道ナル近
神杭ニクトヲ心ニツグ
長流云此考ハ小草川男ト苔刈男トナヒテ刈心ヘ
ナベ　新ニサ
史記張儀伝

遊ヒオモレヨ集記ヌ一オモレヨキ古語拾遺云兎角相見面皆明白……阿那ム芳志呂
此ヲキヒ乗ヲトヒ皆ソコヒタリ氐切ニヲ文イナヲハ何氐思ハレトヘ
防人ノ旅行ヲ国ノコレ置妹カコトヲテラ母カ凡ノ音信キヨヘテ遠キト云心
鵜令行　置波字数物　衣里字行等類
麻ヲ小令ヲヒキメ糸ドヨヨニガヌキリテヲヨトヘ

相聞

左傳ニ董沢之南可勝既ト杜預云董沢澤名在河東聞喜縣也南楊柳可以作矢也

古非思家婆伎麻世和我勢古可伎都楊疑宇

（恋シクハ君我ヲ恋シケヘ又我君ヲ恋シケヘ尼公ニ遣ス）

礼都美可良思和礼多知麻多牟

宇都世美能夜蘇許登乃敞波思氣久等母安

良蘇比可禰已安乎許登乃宇知日佐須美夜能和我世波夜麻登女乃比

射麻久其登爾安乎和須良須奈

（中ヨリ道ヲ手折テ帰リ来ルトナリ）

奈勢能古夜等里乃乎加耻志奈可太乎禮安

（妻ニ遣ス）

男ノ大和ノ京ヘ上リ久シニ其妻ヲヨミケル成ベシ

延喜式部式ニ矢料ノ柳ト云ヘリ

人妻ノ許ヘ夫遣ヲ其妻ノヨメリトミユ人来ヘキ様無キ誰カアラオンフルトヘ

神武紀道臣命於佐伯部画於用物露夜再比苔瑳破而択伊離烏利苔也

ヲ子音ニ助ナ江ク

乎禰思奈久與伊久豆君疾

イ稲ツ子ツ春ケバカ

伊禰都氣波可加流安我手乎許余比毛可等

ケ遣ト過ツ衝ク

多禮魯許能屋能戸於魯志

ケセヲヤリテイハフコト

家壮乎夜里已伊祝波布許能

アナセ何ト云ニカ実ニアハヌ代ヘカサネ

安是登啓可佐宿爾安波奈久爾眞日久禮

宿ニ来ナンニ

氏與比奈波許奈爾安家奴思太久流

アニビキノヤニサハビトノ

安志比奇乃夜末佐波妣登乃比登佐波爾麻

（実ニヨク日ノ暮テヘ）

（真ニテサルヨシノ）

（メヤカ）

（吾夫ヲヤリテ）

（能奈須多ヘ労）

（古事記八千矛神御哥遠登賣夜伊多斗遠流曽夫良比和何礼婆）

（又掌ヲ宮本或）

（ト遣ナミニワ）

（ト遣ニフ）

（ト遣ニクレ）

（晩）

（ト遣ニヒクレ）

（ト遣ニクレ）

（ト遣ニクレ）

（ト遣ニ

奈登伊布兒我安夜爾可奈思佐
麻等保久能野爾毛安波奈牟兒可母
刀乃美奈可爾安敝流世奈可母
比登其等乃之氣吉爾余里氏麻乎其母能於
夜自麻久良波和波麻可自夜毛
巨麻爾思吉比毛登伎佐氣氏奴流我倍爾安
杼世呂登可母安夜爾可奈之伎
麻可奈思美奴禮婆詩登爾豆佐禰奈敝波巳

許呂乃緒呂爾能里氏可奈思母
於久夜麻能真木乃伊多度乎等杼登之氏和
我比良可武爾伊利伎氏奈左禰
由布氣爾毛許余比登乃良
是曽母許與比與斯呂伎麻
安比見氏波乎等世夜伊奴流伊奈乎加母安

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

奈登伊布兒我安夜爾可奈思佐
麻等保久能野爾毛安波奈牟已許呂奈久佐
刀乃美奈可爾安敝流世奈可母
比登其等乃之氣吉爾余里氏麻乎其母能於
夜自麻久良波和波麻可自夜毛
巨麻爾思吉比毛登伎佐氣氏奴流我倍爾安
杼世呂登可母安夜爾可奈之伎
麻可奈思美奴禮婆許登爾豆佐禰奈敝波已

許呂乃緒呂爾能里氏可奈思母
夜麻杼里乃乎呂能波都乎爾可賀美可家刀
奈布倍美許曽奈爾與曽利雞米
由布氣爾毛許余比登乃良路和賀西奈波阿
是曽母許與比與斯呂伎麻左奴
安比見氏波乎等世夜伊奴流伊奈乎加母安

戰國策趙王封孟嘗君以武城孟嘗君辭人以為武城吏而還之曰歸詔豈不曰借車者假之借衣者被之皆對曰自之孟嘗君曰文無不顧大前借衣車者非親友則兄弟也吏恥親交之衣坂乃不可

古事記是モウスニアヤシビ自ラ生スルヲウケサトス

第十五君意に我ヨモマクハアラ王ノ五月毎ニヨクル日モアラン此心ト同

禮也思加毛布伎美未知我氏爾

柿本朝臣人麻呂歌集出也 卷十一卷人麿歌集二百卅九首畢後有比歌相違如何

思麻良久波禰都追母安良牟乎伊米能未爾

母登奈見要都追安乎禰思奈久流

比登豆麻等安是可曽乎伊波牟志可良婆加

刀奈里乃伎奴乎可里氐

左努夜麻爾宇都也登能等抱可騰母禰

毛等可兒呂賀於由爾美要都留

古事記ニ伊人連老此ニ云ヒ於喩

宇恵多氣能毛登左倍登與美伊低氐伊奈婆

古非都追毋乎良牟等須禮杼牟遊布麻夜萬可

久禮之伎美乎於毋比可禰都毋

宇倍兒奈波和奴爾故布奈毛多刀都久能奴

賀奈敞由家婆故布思可流奈母

或本歌末句曰努我奈敞由家杼和奴賀由

乃敞波

アツマヂノ　ニホノウミニテ　コギイヅル　フナビトサワカ　エテイナバ
安都麻道乃手兒乃欲婢佐可古要氏伊奈婆
アレハコヒムナノチハ
安禮婆古非牟奈能知波
トホミカモ　ナフコ、ナノエラ
等保斯等布故奈乃思良
遠ト云　ハ逢ノ上ヘ通ヘ　ニ布　タト通モ　ナ波ニヨヒヘコソ
波乃敝思太毛奈爾巳曽與佐禮
アカミヤマ　ソノ除ケ　アハスガ上ヘア
安可見夜麻久左禰可利曽氣安波須賀倍安
ラソフイモニ動アヤニカナ
良蘇布伊毛之安夜爾可奈之
オ大ホキミノミコトカシコ
於保伎美乃美巳等可思古
タチマチ　ラハ離ナレ　ヨト通ダ　役チ
多麻久良波奈禮欲太知伎努可母

アツマヂノ　ニホノウミニテ　コギイヅル　フナビトサワカ　エテイナバ
安利伎奴乃佐恵佐恵之
モノ　イハズキニテオ
毛乃伊波受伎爾氏於
アリギヌノ
柿本朝臣人麻呂歌集中出見上巳謹也
カラコロモスソノ　カヘシ　ガ交ト云ヘコロ　アハ子ドモケ
可良許呂毛須蘇乃宇知可倍安波禰杼毛家
ニキコヘロヲアガモハ　ナクニ
思吉巳許呂乎安我毛波奈久爾
カラコロモスソノウチガヒア
或本歌曰可良巳呂毛須素能宇知可比阿
ハナヘバ子ヘノカ　カラニコトタカヨツ
波奈敝婆禰奈敝乃可良爾許等多可利都
母

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

比流等家波等家奈敝比毛 (比昼ル下ケバ鮮トケヌトモ)
比與流等可毛欲流等家也須流 (與ヨル夜トカモヨルトケヤス 流家中)
安左乎良乎凌家爾布須左 (安麻サヲ竿ヲ良助ヲ凌麻ケ酌ニ)
須伎西佐米也伊射西乎騰許爾 (須伎キザヌメヤナリザ伊勇ハイサカ日本伝ヲ騰ソメスコレノ一ニアリ男ニトイヘリ)
都流伎多知身爾素布伊母乎 (都ツルギタチミニソフイモ 長坂ニ女ヘニタノ如クアル心ヨハラク迄仲ハ実ニル我記ニモアラナクニトイヘリ)
等曽奈伎都流手兒爾安良奈久爾 (曽ソナキツル手兒ヲ子)
可奈思伊毛乎由豆加奈倍 (可カナシイモヲユヅカ葦ヲ並ベコトハイハバ後勝マニカ心タ)
許登等思伊波婆伊夜可多 (許登等思伊波婆伊夜可多麻斯爾)

古語拾遺ニ麻ヲ総トスケルヨシ三之云アスハアゼニテ何ソトイフ

逢ベキ相カトモ

男トイフノナラバ呂来トリ立向ニイヨイヨカタマシ物ヲ妹ニ向ハバカリミセテテカミケテノミコカルトヘ

安豆左由美須恵爾多麻末、纏 (キ カ藏ク スヅ子ト通 ヌ通)
ナ、ナリ二助シ (寸行衛クカヌルヘ)
奈莫那里爾思於久乎可奴加奴 (オアニモト生 コ之云筑前ヘモトヤヘ 奴カヌ兼ヌ)
安豆左由美須恵爾多麻末、纏吉可藏久須酒曽宿 (寝スナリニシ)
毛呂乎多氐天左禰度波良布母 (毛モ不ノ真ニモノ 栄バニモノ不)
安都佐由美須恵波余里禰奴 (都ツ梓ヅ ユ弓ミ ヨルトスルニヅ ヲ助 ヲ寝ル)
等目乎於保美奈乎波思爾於 (乎ヲ妻トモス 人ナドハシヘルヲニテオクトヘ 於ヲ置ケレ)
家禮 (上十二丁ニハシヘルコフレアヤニアナシキトスルニ同シ)

良奴伊毛我名可、多爾伊氐 (良ラ ノ能ニ 我カ 可カ ニイデ)
安豆左由美須久能夜麻邊 (梓ヅ ユ弓ミ ヨルトスルニヅ ノ能ニ 夜ヤ ベ助 久ケ)
毛呂乎多氐天左禰度波良布母 (毛モ ヲ助 多タ氐テ 天テ 左サ助 禰ネ 度ド 波ハ 良ラ 布フ モ)
安都佐由美須恵波余里禰奴 (都ツ梓ヅ ユ弓ミ ヨルトスルニヅ ノ能ニ 恵エ ハヨリ子ト 余ヨ ノ能ニ)
等目乎於保美奈乎波思爾於 (乎ヲ妻トモス 人ナドハシヘルヲニテオクトヘ 於オ ホ ミ ナヲ ハヲ 思オ モ 爾ニ 於ヲ置ケレ)
家禮乎 (上十二丁ニハシヘルコフレアヤニアナシキトスルニ同シ)

アツサユミスエニタ (王)

安豆左由美須恵爾多麻末、纏吉可藏久須酒曽宿 (寝スナリニシ)
奈莫那里爾思於久乎可奴加奴 (オアニモト生 コ之云筑前ヘモトヤヘ 奴カヌ兼ヌ)
毛呂乎多氐天左禰度波良布母 (毛モ不ノ真ニモノ 栄バニモノ不)
安都佐由美須恵波余里禰奴 (都ツ梓ヅ ユ弓ミ ヨルトスルニヅ ノ能ニ 恵エ ハヨリ子ト 余ヨ ノ能ニ)
良奴伊毛我名可、多爾伊氐 (良ラ ノ能ニ 我カ 可カ ニイデ)
安豆左由美須久能夜麻邊 (梓ヅ ユ弓ミ ヨルトスルニヅ ノ能ニ 夜ヤ ベ助 久ケ)
毛呂乎多氐天左禰度波良布母 (毛モ ヲ助 多タ氐テ 天テ 左サ助 禰ネ 度ド 波ハ 良ラ 布フ モ)
安都佐由美須恵波余里禰奴 (都ツ梓ヅ ユ弓ミ ヨルトスルニヅ ノ能ニ 恵エ ハヨリ子ト 余ヨ ノ能ニ)
等目乎於保美奈乎波思爾於 (乎ヲ妻トモス 人ナドハシヘルヲニテオクトヘ 於オ ホ ミ ナヲ ハヲ 思オ モ 爾ニ 於ヲ置ケレ)
家禮乎 (上十二丁ニハシヘルコフレアヤニアナシキトスルニ同シ)

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

比流等家波等家奈敝比毛乃和賀西奈爾阿
比與流等可毛欲流等家也須流
安左乎良家爾布須左爾宇麻受登毛安
須伎西佐米也伊射西乎騰許爾
都流伎多知身爾素布伊母乎等里見我禰哭
乎曽奈伎都流手兒爾安良奈久爾
可奈思伊毛乎由豆加奈倍麻伎母許呂乎乃
許登等思伊波婆伊夜可多麻斯爾

古詩拾遺ニ麻ヲ絲トスケルヨシ三之云アスハアゼニテ何ソトスコト

男ドチノコナバ呂米トリ立向ニイヨイヨカメマレ物ヲ妹ニ向ヘバカリミセラレテカミケテノミコロルトヘ

逢ベキ相カトヘ

安麻左乎良家爾布須左爾宇麻受登毛安
須伎西佐米也伊射西乎騰許爾
都流伎多知身爾素布伊母乎等里見我禰哭
乎曽奈伎都流手兒爾安良奈久爾
可奈思伊毛乎由豆加奈倍麻伎母許呂乎乃
許登等思伊波婆伊夜可多麻斯爾

安豆左由美須恵爾多麻末、吉可久須酒曽宿
奈莫那里爾思於久乎可奴加奴
於布之毛等許乃母登夜
良奴伊毛我名可多爾伊牟氏牟可母
安豆左由美欲良能夜麻邊能之牙可久爾伊
毛呂乎多氐天左禰慶波良布母
安都佐由美須恵波余里禰牟麻左可許曽比
等目乎於保美奈乎波思爾於家禮

アツサユミスエニタヲ
安豆左由美須恵爾多麻末、吉可久須酒曽宿
奈莫那里爾思於久乎可奴加奴
於布之毛等許乃母登夜
良奴伊毛我名可多爾伊牟氏牟可母
安豆左由美欲良能夜麻邊能之牙可久爾伊
毛呂乎多氐天左禰慶波良布母
安都佐由美須恵波余里禰牟麻左可許曽比
等目乎於保美奈乎波思爾於家禮

今ツク台ノ内ニ逢コトクナリニトアツリ末ノ天助ニ思ハ後ナラヌコト有ヲイヘリ

茂林 景行紀 弱木林 雄略紀 重葉侍ム蛮夷 危雖黒君臣之 斤亦有決疑之 上或以金石或 草木 思フノトヲ名神ノツレナリ我コロニケル

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

柿本朝臣人麻呂歌集出也

楊奈疑許曽伎禮婆伴要須禮奈流余能比等乃古
非爾思奈武乎伊可爾世余等曽
乎夜麻田乃伊氣能都追美爾左須楊奈疑奈
里毛奈良受毛奈等布多里波母
於曽波夜母奈乎許曽伎麻多賣牟可都乎能四
或本歌曰於曽波也母
伎美乎思麻多武牟
可都乎能思比乃佐要太能登吉波須具登
兒毛知夜麻和可加散流都追
毛等和波毛布波安将可毛布
伊波保呂乃蘇比能和可麻都可藝里登也伎
美我伎麻左奴宇良毛等奈久毛
多知婆奈乃古婆乃波奈里我於毛布奈牟巳
許呂宇都久志伊氏安禮波伊可奈

以下十二首寄

可波加美能禰自路多可我夜安也爾阿夜爾左宿左寐邑許曽巳登裸氏爾思可

宇奈波良乃根夜波良須氣安麻多阿禮婆伎美波和須流禮夜

許等奈其夜禰呂等敝奈香母

牟良佐伎波根乎可母

乎可爾與世和我可流加夜能佐禰加夜能麻

良我奈之家乎禰乎遠敝奈久爾

乎布流比等乃兒能宇

安波乎呂能乎呂田爾於波流多波美豆良比

可婆奴流奴留安乎許等奈多延

思佐倍巳其登和波佐可流我倍

和我目豆麻比等波左久禮杼安佐我保能等

家良我波楽乃伊呂爾氏来也母

波流敝左久布治能宇良

乎布流比等乃兒能宇良葉乃宇良良夜須爾左

奴流夜曽奈伎伎兒呂乎之毛倍婆

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

宇知比佐都美夜能瀬河泊能可保婆奈能孤
悲天香眠良武伎曽母許余比毛
爾比牟路能許騰伎爾伊多禮婆波太須酒伎
穂爾氐之伎美我見延奴已能許呂
多久爾世婆美彌牟爾波比多流多麻可豆良多
延武能已許呂和我母波奈久爾
芝付乃御宇良佐伎奈流根都古具佐安比見
受安良婆安禮古非米夜母

多久夫須麻之良夜麻可是能宿奈敞杼母古
呂賀於曽伎能安路許曽要志母
美蘇良由久君母爾毛我母奈家布由伎氐伊
母爾許等杼比安須可敞里許武
比登補呂爾伊波流毛能可良安乎禰呂爾伊
佐敞布久母能余曽里都麻波母
能安乎曽於毛布等思乃許能已呂

ユフサレバミヤマヲサ
由布佐礼婆美夜麻乎左
ラヌニノグ雲モノア
良奴爾能具母能阿
ゼカタ將エムトイヒシコロハモ
是可多要牟等伊比之兒呂婆母
タカキヲニ
多可伎袁爾
(雲ハクタクモノ)ツク
久多能都久
ミニナン、タカヲト
美爾奈吉奈那多可禰等
アガヰモヒモノ
阿我於毛比乃
(雲ハクタクモノ如ス)ワレサヘニキ
和礼佐倍爾伎
ニタツ発
爾多都久
(雲モ)ヲハ我ニツク
毛乎見都追
ツレマノ子ハレタグ
都礼麻能波之
ユヲ
多奈婢久
君毛乎見都追
怒波西
ラヌニノグ具母能突
良奴爾能具母能突
アアラク
安良久
ナフカム
南敷可牟
能禰爾
ヲミツ、モヲミツ
乎見都追
怒波毛

(由布佐礼婆ハ雲ノ如ク立ツヲ見テ)
(名重伝紫神殿亦新波布里世軍士故号其地ニ謂波布里ト曽能和名相ホ耕祝園波布昌乃)
(師云アラハアルナト云心ヨリ云下ミ雲アレハサヘニ云上ノ雲ニハヘス)

(上ノ我面ノワスニシタハト云哥ニ同)
(上十二葉東上野哥ハカホロニアラヌモイモ字トヨト可見合)

シラクモノタエニ助シイ
思良久母能多要爾
コロニノリテコバカナシキ
巳呂爾能里氏許婆可奈之伎
イハノヘニガ、ルク
伊波能倍爾伊賀流久
トツ(才歳ノ下ト通)ハフイザヲ令シ寝メ
等曽於多波布伊射
ナガハニ(駈テ鳴ラルレアハ)
奈我波爾、コアヲグモノイ
奈我波由久安乎久毛能伊
ユカム(当ト云ノ為)
由可武
ホノロニタ
保乃呂爾多
ハキノ大野等
波伎能於保野
ヲモガタノワスレムト通シ
乎毛可多能和須礼牟
タテ通ハ
多知波
ナビク、モヲミツ、シ
奈比久、毛乎美都、之
カノ彼人ノ之ノ助字ニツク
可乃家
ツ真ク就ヒ人
都久ヒ
努麻豆久比
(沼ノ雲ノクヽンテナルニヨリ名リ)
(東宮陶虎)

ニフツ
尓布都
ヒヒ
比比
ヲヲ
乎乎
ヒヒ
比比
ヲヲ
乎乎
ヒヒ
比比
ヲヲ
乎乎

カラス 可良須等布於保乎魯枳里能麻左低爾毛伎
(大鴨 四年 真 不)
麻左奴伎美乎許呂久多等魯奈久
(来 坐 兒 来)
伎曽許曽波兒呂等左宿之香久毛能宇倍由
(非 処 鶴 明 並 欲得 逢久)
奈伎由久多豆乃麻登保久於毛保由
(真 萬 有 奥)
麻乎其母能布能未知可久氏安波奈散波於
(鳥 陳ツ 真 鳥 奥)
吉都麻可母能奈氣伎曽安我須流
(遊仙窟曰今朝得鳥語語真成但客来 檀ニ伊レ日本妻異紀ニハ 加良酒等伊布オホンオトリノコトヲ)

坂又六田鶴ト坂鳥トヨメハ目
駿河有阿倍郡

布ハコモニテモ地ニテモアメ同ジヲ云

水鳥ハ水ニ入ニ依テ
リニ上リテハ息ツ
クソノ如リアヌヨリテカクト

ミク濱ノニカ鳥ノハ(甸)ホテ通スコロガウヘニ
水久君野爾可鳥毛能波抱(鳥)能須兒呂我宇倍爾
(異ル男ノハテヲロハ(甸)ヘ(鳥)テイニダ
許等於呂波敞而伊麻太宿奈布母
(三月妻ニフ(沼)タツ(カヨフ鳥カ巣ニノ住ニ水鳥ノ如ニ通ヒテ長カワタヲナメニカヨヘバ(鳥ノ通ナト通)加(ア(嫁)ガ(ユ情)コロノニ
奴麻多都可欲波等里我栖安我許已呂布
(タヌシクトナウカハシラ鳥ハシナ(ク行)ト(ヨオ通モ所思ハ)
多由久奈母等奈與母波里曽禰
(上ノ小鳥ヘ鳥ノ水ヨリ出テイキツグ心ニテ名付)
於吉爾須毛乎加母乃已呂也左可利伊
(赤ニアク夜アケ又夜フケ又ナニシ息ヘトニ心ガヘリ)
伎豆久乃伊毛乎於伎伎努可母
(我隊立ニケレバ 立 将 立 真実ニ 思 流 旅 寝 得子ツモ)
水都等利乃多多武與曽比爾伊母能良爾毛
(ノ通ナト同 ニ ラト通 ニ モ)
乃伊波受伎爾氏於毛比可禰都毛
(仲ハ助ヲ云ヒ行平 思 母宜)

水ヲ鳥ハ鴨鳥アヨヲ云ニ鳥ヨリハ水ヲ上ニ久シク居ニ又ナルヲ上ニ不鳥ノツレカハセトヨメルモ力ツクトラ註ニヨメリ小鳥ノ如ルニ不鳥トツケタリ

於宮ハ半ヘバテ屋通ニ用ニタリ今世オトコトカケト此集ニ名ハヲトコト名ニ對スベシ

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

奈敝古由恵爾波伴爾　奈敝古由恵爾波伴爾
サヨニカノフ　マヤクヤ
左乎思鹿能布須也久　左乎思鹿能布須也久
ロガカナドヨ
呂家可奈門欲由可久之要思毛
イモヲコソアヒミニ
伊母乎許曽安比美爾許思可麻欲婢吉能與
コヘヤニ　ノクチヤ
許夜麻敝呂能思之奈須於母敝流
ハルノニクサハムコ
波流能野爾久佐波牟古麻能久
ヲニノブラムイヘノ
乎思努布良武伊敝乃兒呂波母

奈敝由牟古麻能乎之家口母奈思
アカゴニガヽドデヲ
安可胡麻我可度氏乎思都都伊氏可天爾世
ヒツヽイデガテニセ
ニヲミタテニイヘノヨコラハモ
之乎見多氏思伊敝能兒良波母
オカ尾ヲ久ル恩ヒノ
ノガヲヽオホニナキモヒソニハニタチ
於能我乎遠於保爾奈於毛比曽爾波爾多知
ヒレオカキヲ我カコマニヒルカラミノメテ逢ヌ物ラコ
ヘバカラニ
恵麻須我可良爾古麻爾安布毛能乎
アカゴニヲウチテヲサヒヒコ
安加胡麻乎宇知氏左乎妣吉已許呂妣吉伊
カナルセナカワ我ガ許リコムトイフ
可奈流勢奈可和我理許武等伊布

ヒトノコノカナシケタハヽニスドリア
波麻清抒里安奈引　本朝文粋第三藤敦光策邑上天皇勅問曰宜字峡猿之音能莫泥水鳥之陸歩
依三百夕水鳥陸云事　何指云如奚駕之若陸鳥雀之憂栗古歌
曾根者仕乃曰是陸仗者也陸機謝平原内史表云使書姑之徐更多秋蘭垂芳陸仗於陌云若使人心密莫惜馬蹄容　和名寮　門令答倍　史記東方朔傳云歌曰陸仗於
逢仙宴云　馬　那加久
三サコラ州鳥トシテハリ申十大海ノマヽ又イソノスドリトハ云ニ委釈ス

驛アラヽ來ム　黎　市今ト義舘ニテ妻迎ヲコヲ思ヒ出ル九ヘ
女寺ヘ馬ヨコセヨ　ニスハラニテノ哥成ヘニ
サヽメ字ヘヲビキヘ引ワルヽ　原未通女ニサヒヒキテ立ヌワヒナゲトオトレ云モイトヨカレ
一夜之間　神代紀

新撰万帖　何トニテカヤケハ和泉ノ木ノ炭ノ白ノミヲム
六帖物隠ル　人丸　草カレ鳥サヘ來ルニ　三王十尺姉カアメリヲ　ヲバコヒシモ

等夜乃野爾乎佐藝禰良波里乎佐乎毛禰子不
奈敝古由恵爾波伴爾許呂波要
左乎思鹿能布須也久草無良見要受等母兒
呂家可奈門欲由可久之要思毛
伊毋乎許曽安比美爾許思可麻欲婢吉能與
許夜麻敝呂能思之奈須於母敝流
波流能野爾久佐波牟古麻能乎之
乎思努布良武伊敝乃兒呂波母

比登乃兒乃可奈思家之太波波麻渚杼里安
奈由牟古麻能乎之家口毋奈思
安可胡麻我可度氏乎思都都伊氏可天爾世
之乎見多氏思伊敝能兒良波母
於能我乎遠於保爾奈於毛比曽爾波爾多知
恵麻須我可良爾古麻爾安布毛能乎
安加胡麻乎宇知氏左乎妣吉巳許呂妣吉伊
可奈流勢奈可和我理許武等伊布

久敝胡之爾武藝波武古宇馬能波都都爾
アヒミコラシ助アヤニカナシモ　小端ヲ末ツ端ト云
安比見之兒良之安夜爾可奈思母
或本歌曰宇麻勢胡越之牟伎波武古麻能波
都都爾仁必波太布禮思古呂之可奈思
母
比呂波之乎宇馬古思我禰氏巳許呂能未伊
母我理夜里氐和波巳許爾思天
或本歌發句曰乎波夜之爾古麻乎波左佐

氣
アヅサノウヘニコヤツナギテ
安受乃宇敝爾古馬乎都奈伎氐
比登麻都古呂乎伊吉爾和我須流
左和多里能手兒爾伊由伎安比安可故麻我
安我伎乎波夜美許等登波受伎奴
安受倍可良古麻乃由胡能須安也波刀文比
登豆麻古呂乎麻由可西良布母
佐射禮伊思爾古馬乎波佐世氐巳許呂伊多

蓋刈干人家ミク故ニ宅音トス
里要有都由郡

六帖トヲハサク化成ヘシ
親ナトノサク化成ヘシ
男ノ哥トミエ

野宮平首 家隆
枝ニテ今ソ鳴ラム
吾柳ノ谷川辺ノ
萬ノ声
此哥誤為地名也

能因哥枕ヒメチノ国
アスカ川

三ア吾ガ一モ思フイモガイヘノアタリカモ
ムロガヤノ連ナリ心ニバツミノ
武路我夜乃都留能都追美乃那利奴賀爾古、
ロハイヘドモ、イマダ子ナクニ
呂波伊敝杼母伊末太年那久爾 約束ハカメウヘドイマダハヌト
アスカバハシ人ノ恋ツヽニキタナゴヨラヌモノヲ
阿須可河泊之多爾其禮留乎之良受思天勢
ナンヂトフタリサ子テクヤシモモ
奈那登布多理左宿而久也思母
アスカベハサセ塞クトシリセバ
安須可河泊世久登之里世波安麻多欲母爲
子テコヽヲセクトシ
禰氏已麻思乎世久得四里世波
アシヤギノ八重ヘニ不通ト通カ川門ハ
安乎楊木能波良路可波刀爾奈乎麻都等西
張

伊務氏ナルヲ東哥ナレハ為称氏ト音也

清水ヘ

ミ下ハクニズタ立チドナ
ナイキツカレミズヒサ
奈伊伎豆加思美受比佐爾指天
ナルセロニ
索流世呂爾木都能余須伊等奈須伊等能
ヨスモ
奈思家世呂爾比等佐敝余須母
タユヒガタクシホミチワタ
多由比我多志保彌知和多流伊豆由可母加
ナレキセロガワカリカヨハム
奈之伎世呂我和賀利可欲波牟
於志氏伊奈等伊禰波都可禰杼奈美乃保能

末十二可見合

稲ヲ名ニコス

伊多夫良思毛與伎曾比登里宿而
阿遲可麻能可多爾左久奈美比良湍爾毋比
毛登久毛能可加奈思家乎於吉伎
麻都我宇良爾佐和恵宇良太知麻比等其等
於毛抱須奈毋呂和賀毋抱乃須毛
安治可麻能可家能水奈刀爾伊流思保乃許
氐多受久毛可伊里氐禰麻久毋
毛我奴流等許乃安多理爾伊波具久留水
都爾毋我毛與伊里氐禰末久毋
クラガノコガノワタリノカチノス
麻久良我乃許我能和多利乃可良加治乃於
登太可思毋奈宿莫敝良由恵爾
思保夫禰能於可禮婆可奈之左宿都禮婆比
登其等思氣志那乎杼可毋思武
奈夜麻思家比登都麻可毋與許具布禰能和
須禮婆勢奈那伊夜毋比麻須爾
安波受之氐由加婆乎思家乎麻久良我能許

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

賀已具布禰爾伎美毛安波奴可毛
於保夫禰乎倍由毛毛登毛由毛毛可多米提之許
曾能左里刀妣等阿良波左米可母
麻可禰布久爾布能麻曾保乃伊呂爾低氏伊
波奈久能未曾安我古布良久波
可奈刀田乎安良我伎麻由美比賀刀禮婆阿
米乎萬刀能須伎美乎等麻刀母
安里蘇夜爾於布流多麻母乃宇知奈婢伎比

登里夜宿良牟安乎麻知可禰氏
比多我多能伊蘇乃和可米乃多知美多要和
乎可麻都那毛伎曾毛已余必母
古須氣呂乃宇良布久可是能安騰須酒香可
奈之家兒呂乎於毛比須吾左牟
可能古呂等宿受屋奈里奈牟波太須酒伎宇
良野乃夜麻爾都久可多與留母
和伎毛乎爾安我古非思奈婆曾和敞可毛加

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』　請求記号 857-47
ガラス使用

勿緒之恋二 茉手人レヌズ我恋ヒバ「ボムヨクノウ」神ニナユタオホセ」

三二 オホセム 恋ヤスムニシラスメ 未官 将 令 貝

防人歌

オキテイカバイモハ
於伎氏伊可婆伊毛婆
アヅサノユミノユヅ
安都佐能由美乃由都
オクレヰテコヒバク
於久礼井弖古非波久
ミガユミニモナラヒ
美我由美尓母奈良比
美我由美爾母奈良麻思物能乎

真ガ 悲ナレモ 持チテユク 行 歌得ヒ 月 狩リノキ 行ク 廿七

真可婆摩可奈之母知氏由久
都可爾母我毛
流思母安佐我里能伎
思物能乎

右二首問答

サ島キモリニタチテ
佐伎母理爾多知之安
佐氣乃可ナドデニテ
佐氣乃可奈刀低爾手

バ離アレヲシミナキニ
婆奈禮乎思美奈吉思兒良婆母
アレノハニコメフギ
安之能葉爾由布宜利多知氏可鴨モガ子ノサ
ムキユフベシ助ナヲバ
牟伎由布敝思奈乎波思奴波牟
オガ妻ヲ ツニヲヒトノサ 里 ヒ ニオキオボ、レク
於能豆麻乎比登乃左刀爾於吉於保保思夕
ミツ、ゾキヌルコノ チノアヒダ 間
思都都曽伎奴流詩能美知乃安比太

警喻歌

アト思ヒトヒトモトニ カアシクセヤ
安杼毛敝可阿自久麻夜末乃由豆流ハノ
ブマルトキニカゼフカズカモ
敷麻留等伎爾可是布可受可母

メトヘ合メヌ尺契ルマヒキカト

安之比奇能夜麻可都良我氣麻之波爾母衣
可多伎可氣乎於吉夜可良佐武
乎佐刀奈流波奈多知波奈乎比伎余知氏乎
良無登須禮杼宇良和可義許曽
美夜自呂乃緒可敝爾多氏流可保我波奈莫
佐吉伊低曽禰許米氏思努波武
奈波之呂乃古奈伎我波奈乎伎奴爾須里奈
流留麻爾末仁安是可加奈思家

挽歌

可奈思伊毛乎伊都知由可米等夜麻須氣乃
曽我比爾宿思夕伊麻之夕夜思毋

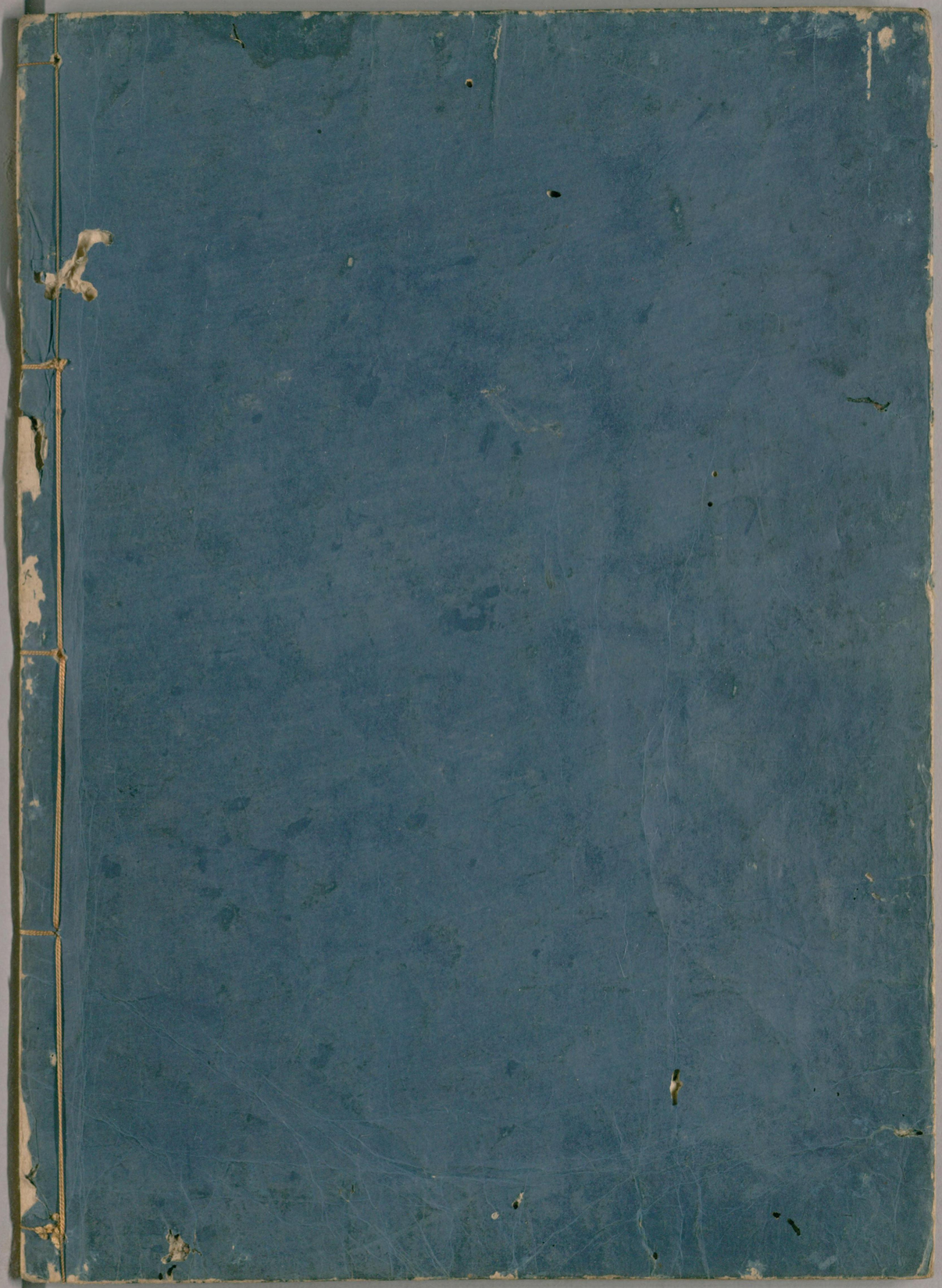
以前歌詞未得勘知國土山川之名也

萬葉集卷第十四

857
47

国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』 請求記号 857-47

ガラス使用



国立国会図書館　タイトル『万葉和歌集』 請求記号 857-47

ガラス使用